

**令和7年度 第3回川崎市社会教育委員会議  
有馬・野川生涯学習支援施設専門部会会議録（要旨）**

日 時 令和8年3月3日（火）14：00～16：00  
会 場 有馬・野川生涯学習支援施設 2階 グループ室  
出席者 部会長 小倉 敬子（公益財団法人 かわさき市民活動センター 理事）  
副部会長 生駒 みを（菅生中学校区地域教育会議 議長）  
委 員 竹内 和則（川崎市立有馬中学校 校長）  
津田 知充（宮前第一地区社会福祉協議会 顧問）  
鴨志田 由美（市民委員）  
指定管理者 石渡館長（アクティオ株式会社）三枝（アクティオ株式会社）  
事務局 宮前区役所生涯学習支援課（宮前市民館）石川課長（館長）、下間係長  
欠席者 吾妻 典子（川崎市立有馬小学校 校長）  
森 敬起（西野川町内会 会長）  
山本 啓子（市民委員）

会議の成立 （委員8名中5名出席）

会議の公開・傍聴人 なし

次 第

- 1 あいさつ（宮前市民館長）
- 2 資料確認等
- 3 議 事
  - （1）令和7年度管理運營業務報告について
  - （2）令和7年度利用実績・事業・収支報告について
  - （3）令和8年度事業計画（案）について
  - （4）その他

配付資料

資料1 令和7年度第3回有馬・野川生涯学習支援施設専門部会資料

（その他）

- ・アリーノニュース 3月号
- ・冬アリーノ図書だより

開 会

1 あいさつ（宮前市民館館長）

2 資料確認等

3 議 事

（1）令和7年度管理運営業務報告について

（2）令和7年度利用実績・事業・収支報告について

（1）及び（2）について、石渡館長が資料1-1を用いて説明。

（質疑応答）

鴨志田委員

ニーズを捉えて新しい取り組みをされていてよいと思う。

生涯学習活動の「アリーノこども食堂」は、以前は予約が必要だったが、今も必要か。

石渡館長

予約は必要なしで受けている。先着順に約35名の定員枠を設けているが、お断りをいれるときもある。高齢者や親子連れ等バランスを考えて受け入れている。

鴨志田委員

好評につき、申込方法によっては参加者の固定化による不公平感が生じないか。

石渡館長

リピート率は高い。予約はありがたいが、当日の体調不良などでのキャンセルを考えると、35名の定員ではあるが、最終的には人数に少し余裕をもって取っている。

鴨志田委員

キャンセルが出て余ってしまうこともあるが、少し多めに作っているのか。

石渡館長

40食ぐらいを想定して作っている。余裕をもって作ってはいるが、余ったものをボランティアが試食することも味付け等、次回につなげるためにも必要である。調整をしながらやっている。

鴨志田委員

こどものケアだけでなく、保護者のケア（親カフェ）の情報はどこからはいつくるのか。

石渡館長

「ほしとたんぽぽ」は昨年10月から市民活動支援コーナーに登録している団体である。当施設の貸室を利用して活動もしている。来年度、共に活動していければと話し合いをしているところである。

鴨志田委員

他の施設でも活動しているのか。

石渡館長

他でも活動していると聞いている。

鴨志田委員

「小学生のためのクールシェルター」は当施設のどの部分を開放しているのか。

また、どんなことをしているのか。予約は必要か。

石渡館長

フリースペースを開放している。ゲーム等何をしていてもよい。予約の必要はなく、1階の受付で名前を書いてもらう。

津田委員

事業についての報告を聞き、成果がでていてよいと思う。利用者の方からの様々な要望の対応も良かったと思う。

竹内委員

収支実績見込みについて少し伺いたい。

三枝社員

予算としての財源は川崎市より指定管理料としていただいている。事業が増えたことによる講師料の増加、夏期の空調不良や、光熱費、人件費、工事費等見込以上のものが高騰し、差異が生じてしまった。予測するのが難しい。

小倉部会長

人件費が一番のネックとなっている。最低賃金が上がるのも予測が難しく、ここ数年は予測以上のスピードで上がっていった。人件費だけでなく、工事費等見込み以上ものが高騰した。

竹内委員

保護者のケアのための「親カフェ」が今年から有馬中学校で始まった。今年度は3回開催した。同じ思いを共有できる場があることが大事であると感じた。来年度以降も続けていきたいと考えている。チラシができれば当施設に配架していただけたらありがたい。

鴨志田委員

学校でそのような機会があるのもありがたいし、今後、当施設とつながって、指定された時間でなくても足が向いたときに行ける場所となっていければよいのではないか。

### (3) 令和8年度事業計画（案）について

石渡館長が議事（3）について、資料1・2を用いて説明。

(質疑応答)

小倉部会長

地域と農業・障害者をつなぎ、ボランティア体験等できる場所が広がっていただけら  
と考えている。

アウトリーチ企画について何か要望はあるか。

津田委員

影向寺はよいのではないか。

小倉部会長

例えば、開催場所を一か所に決めて毎年そこで行うというのも良いかと思う。この開  
催を機会にほかの地域の方にも知ってもらえることにもつながっていければ良いことだ  
と思う。